



堺市立家原寺小学校 令和8年度 10月号
 堺市西区家原寺町1-7-1
 TEL: 072-274-3401 FAX: 072-274-3402
 発行日: 令和8年10月1日(木)

変わるものと変わらないもの

秋の長雨がひと段落し、秋の気配が深まり、子どもたちの読書や学習に最適な季節となりました。

さて、保護者の皆様は、小学校4年生の国語で学習する「ごんぎつね」(新見南吉・作)を覚えていらっしゃるでしょうか。この作品は、50年以上前から教科書に掲載され、今ではすべての教科書会社で採用されている名作です。

なぜ、これほど長く掲載され続けているのでしょうか。それは、物語そのものが4年生の子どもたちの心を強く揺さぶるものであるからです。さらに国語科の教材としても非常に優れており、文章(叙述)を根拠に「心情の変化」を追う力や、「ごん」と「兵十」の立場を対比させることで文章の構成を客観的に捉える力を身に付けることができます。言葉の奥にある相手の気持ちを想像し、「他者を理解することの尊さ」を深く学ぶことができるからこそ、4年生の国語教材として大切にされ続けているのです。

一方で、50年前と比べると「授業の風景」は大きく様変わりしています。

現在の教室では、子どもたちが一人一台のタブレット端末を手にしています。教科書の気になる部分にデジタルで線を引いたり、自分の考えを画面に書き込んだりします。子どもたちの考えは瞬時に手元の端末に集約され、クラス全員の多様な意見が一目でわかるようになります。

これまでは、声の大きな意見や一つの『正解』に流されがちだった場面でも、ICTを活用することで、一人ひとりがじっくりと自分の考えを入力できるようになりました。その結果、「なるほど、そういう読み方もあるのか!」とお互いの視点の違いを認め合う「協働的な学び」へと繋がっていきます。

昔から続く素晴らしい文学に触れ、豊かな感性を育みながら国語の力を培っていくこと(変わらない大切なこと)。そして、最新のデジタル技術を活用し、子どもたち一人ひとりの可能性と多様性を伸ばしていくこと(時代に合わせて変えていくこと)。この両方を大切にしながら、子どもたちにとってよりよい授業づくりに、これからも取り組んでまいります。

エバライオンの日は、おうちの人と
登校しましょう。
月曜日が祝日の時は火曜日がエバライ
オンの日になります。
週末は子どもの下校を見守る日です。



10月の予定 (☆はエバライオンの日)

(SCはスクールカウンセラー勤務日、ご予約は教頭まで)

1	木	銀行引落日	
2	金	交通安全教室(3・4校時)	
3	土		
4	日		
5	月	☆全校朝会(6年連合運動会壮行会)	
6	火	5年臨海学校(青少年海洋センター)	
7	水	5年臨海学校(青少年海洋センター)	
8	木		SC
9	金	4年校外学習(大阪市立科学館)	
10	土		
11	日		
12	月	スポーツの日 堺市民オリンピック	
13	火	☆	2測定(1・4年)
14	水	6年連合運動会	
15	木	5・6年出前授業(落語)	2測定(2・5年)
16	金	3年イオン見学	2測定(3・6年)
17	土		
18	日		
19	月	☆全校朝会	
20	火	3年出前授業(豆腐)(5校時)	
21	水	ワールドハッキョ(津久野小)	
22	木	連合運動会予備日	SC(午前)
23	金	5年校外学習(大阪公立大学)	
24	土		
25	日		
26	月	☆全校朝会(5年連合音楽会壮行会)	
27	火	6年修学旅行(信楽焼陶芸・鳥羽水族館)	
28	水	6年修学旅行(志摩スペイン村)	
29	木	6年5時間授業 2年町たんけん	
30	金	6年5時間授業	
31	土	土曜参観 PTA講演会	

11・12月の主な予定

11/2(月)	代休
4(水)	委員会活動
6(金)	5年連合音楽会(フェニーチェ堺)
7(土)	津久野中学校子どもカーニバル
11(水)	就学時健康診断
13(金)	1・2年校外学習 給食試食会 5時間授業
14(土)	西区ふれあいまつり
18(水)	校内研究授業 わかば学級
28(土)	親子スポーツ大会
30(月)	6年にんげん学習交流会
12/2(水)	校内研究授業 4-1
8(火)	4時間授業
9(水)~11(金)	個人懇談会 4時間授業
15(火)	6年校外学習
16(水)	クラブ活動
23(水)	給食最終 大掃除
24(木)	終業式 一斉下校指導

5・6年生の宿泊行事が始まります。
5年生は6日・7日に臨海学校(大阪府
立青少年海洋センター)へ、6年生は27
日・28日に修学旅行(信楽・伊勢志摩方
面)へ出発します。

学校生活を共にしてきた仲間たちと、
宿泊行事で寝食を共にする2日間で、普
段の学校生活では見られない友だちの意
外な一面に気づいたり、協力し合う中で
信頼がより深まったりします。

「同じ釜の飯を食う」ことで育まれる
仲間意識や思いやりの心は、これからの
学校生活や、子どもたちの将来の人間関
係にもきっと良い影響を与えてくれるは
ずです。また、学校の外で本物に触れる
様々な体験は、今までの教科学習とも結
びつき、より「深い学び」へと繋がって
いきます。

他の学年におきましても、日々の授業
や行事を含めたすべての教育活動を通し
て、仲間との絆を深めながら、子どもた
ちの確かな成長を育んでまいります。



昨年度の臨海学校から

「安全見守り隊」の皆さま

いつもありがとう ございます

保護者の皆さまへ

ご都合のつく範囲で、
参加していただける日、
時間に通学路にお立ち
ください。